

# 京都市会だより

第39号

平成18年(2006年)  
11月15日発行

●発行/京都市会  
●編集/市会事務局  
●〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る  
●TEL.075 (222) 3697  
●FAX.075 (222) 3713

京都市会ホームページ

<http://www.city.kyoto.jp/shikai/>



西本願寺のイチョウ

病院・水道・下水道・市バス・地下鉄  
**公営企業決算を認定**  
公営企業の健全な経営に向け、活発な議論

## 9月市会定例会

9月定例会は9月8日から10月6日までの29日間開かれ、市長提出議案62件、議員提出議案9件を審議しました。

市長提出議案のうち、病院事業など公営企業会計等の平成17年度決算8件については、公営企業等決算特別委員会を設置して付託・審査のうえ、すべて認定しました。

また、障害者自立支援法の一部施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定など議案49件については、それぞれ担当の常任委員会や審査のうえ、撤回された議案2件を除く、47件を原案のとおり可決しました。

更に、人事委員会委員の選任など議案5件についても、原案のとおり可決しました。

議員提出議案については、「市民の信頼回復と服務規律に関する調査特別委員会」の設置や農業委員会委員の推薦など5件を原案のとおり可決しました。

(議案の審議結果は、4面参照)

## 本市職員の不祥事の原因究明と再発防止に向け、集中調査

相次ぐ本市職員の不祥事に対し、市会では、全常任委員会による連合審査会や、8月臨時会において設置した職員の不祥事に関する調査特別委員会などにおいて、その原因究明と再発防止に向けて、集中的に調査を行いました。

### 【常任委員会での集中調査】

8月21日に連合審査会を開き、市長から不祥事発生の経過等の報告を聴取した後、5日間にわたる各常任委員会や所管局等に対する集中調査を行うとともに、同月28日には連合審査会を開き、市長・副市長に対する総括質疑を行いました。

### 【8月臨時会の開会と特別委員会の設置】

本市職員の不祥事の原因究明及び再発防止策の検討のための特別委員会設置のため、地方自治法に基づき、22人の議員(正副議長、市会運営委員、各常任委員長)により臨時会の招集請求を行い、8月臨時会を開きました。31日の本会議では、市長から抜本改革大綱(2面参照)が示された後、職員の不祥事に関する調査特別委員会を全会一致で設置しました。

### 【職員の不祥事に関する調査特別委員会での調査】

9月19日に説明聴取と資料要求を行った後、3日間にわたる各局別の質疑を経て、10月2日に市長・副市長に対する総括質疑を行い、10月6日の本会議では委員長から調査の経過と結果を報告し、調査を終了しました。

### 【新たな特別委員会の設置】

また、10月6日の本会議では、引き続き、抜本改革大綱の取組の点検と不祥事の再発防止を図るため、新たに市民の信頼回復と服務規律に関する調査特別委員会を設置しました。

### ■経過

8月21日	連合審査会	報告聴取
8月21日～25日	常任委員会	局別集中調査
8月28日	連合審査会	総括質疑
8月31日	8月臨時会本会議	特別委員会の設置
9月8日	9月定例会本会議	会期の決定など
9月12日・13日	9月定例会本会議	代表質問など
9月19日	職員の不祥事に関する調査特別委員会	説明・資料要求
9月20日・25日・26日	職員の不祥事に関する調査特別委員会	局別質疑
10月2日	職員の不祥事に関する調査特別委員会	総括質疑
10月6日	9月定例会本会議	特別委員会の設置など

### ■平成17年度公営企業会計決算の概要(収益的収支・消費税抜)

	総収益	総費用	当年度純損益
病院事業	138億2,100万円	141億1,300万円	▲2億9,200万円
水道事業	316億1,000万円	312億6,500万円	3億4,500万円
公共下水道事業	524億3,300万円	516億9,900万円	7億3,400万円
自動車運送(バス)事業	216億1,300万円	213億200万円	3億1,100万円
高速鉄道(地下鉄)事業	237億7,700万円	425億6,600万円	▲187億8,900万円

〔このほか地域水道、京北地域水道、特定環境保全公共下水道の各特別会計についても、審議を行いました。〕